

## スポット

- ・ 理事長挨拶
- ・ 新年の抱負
- ・ セルプあかつき紹介
- ・ さくら近況報告
- ・ 新人紹介

あかつき



第70号 2016年2月1日発行

発行／編集 社会福祉法人 あかつきコロニー

〒208-0023 東京都武蔵村山市伊奈平 1-64-1

☎ 042-560-7840

<http://www.akatuki.or.jp> Email:soumu@akatuki.or.jp

# 新年あいさつ



理事長

鈴木 賢一

平成27年も無事に終わり、改めて職員一同の皆さんにこの場を借りて御礼したいと思います。この一年間を振り返ると三つの大きな事件がありました。一般的には、一番大きな事件はパリのテロ事件だと思えますが、私にとっては9月10日に起った茨城県常総市の鬼怒川の氾濫事件が一番大きな事件でした。何故かという、私の経営している(有)鈴木工業の工場が埼玉県吉川市にあり、そこは江戸川のすぐそばにあり、常総市のすぐ隣りにあります。テレビで鬼怒川が氾濫し、家がほとんど流されました。そして我々の御得意様や下請がそのすぐそばの栃木県の鹿沼市に集って、非常に心配しました。

そして仕事の納期が9月の末日に集中してました。結果的にはうちの御得意様の工場に床上浸水位の被害がでたぐらいで、うちの工場も多少、水がかぶる位でした。

二番の事件は私のノロウイルス事件でした。例年12月になると毎年ハワイに休暇で行っています。2年前にも出発の2日前にぎっくり腰になり、医者の友達がいるので、相談したら、こうしなさいと指示されました。まずは杖を買って、それからロキソニンと指示されていきなさいと言われ、強行しました。今回もその友達に相談したら、嘔吐と下痢がひどいので、ノロウイルスにまがいないので、医者に行つて、薬をもらつて、ハワイには出発し

ても大丈夫と言われましたが、飛行機の中でも、ハワイに着いてからも、しばらく、バナナとうどんや我慢して、大好きなビールもやめてました。お陰で3kgやせました。ハワイ旅行の前には、疫病神にいつもたたられているみたいで、これからは十分注意したいと思います。

私の海外旅行好きは最初から数えるともう五十年が過ぎていってます。最初は船で横浜港からロシア経由でヨーロッパに渡り、その当時の私の所持金は当時の外為法で規制がありましたのでアメリカドルで五百ドルしか持ち出し出来ませんでした。今のお金にすると約六萬円で約二年間、ヨーロッパに留学した訳ですから、大変な貧乏生活でした。平成二十八年度も、もう一月からヴェトナムに決まりました。出来るだけ色々な所に旅行したいと思っています。私の医者友達は玉川上水の腎クリニクの泌尿器医の芝木邦雄先生です。今回のワイキキの件では、ハワイにも何度も電話してくれまして、大変、勇気づけられました、これから

も私の医療相談につけてくれると思つてます。

皆さんも、あかつきの玄関に、手洗とうがいご注意ください。と書いてあります。今年はかなり流行しているみたいなので、十分に注意して下さい。

三番目の事件は、私の中では読売ジャイアンツの原辰徳監督の退任事件でした。私は原監督が高校一年生になった年から、試合で世田谷の駒沢球場によく来るようになってからのファンでした。当時は私は世田谷に住んでいたのですが、駒沢球場は、東海大学を卒業するまで、ずうっと通っていました。当時の東海大学野球部は、ファースト津末、サード原辰徳、ピッチャーは左腕の村中で、監督はお父さんの原貢さんでしたので非常に強かったチームでした。高校3年間と大学4年間、ずうっと追かけをしていたので、ドラフト1位で、読売ジャイアンツに入団したということは、まさに夢のような出来事でした。選手時代、監督時代、ずうっと大好きでした。その監督がユニホームを脱ぐということ

は、まさに青天の霹靂でした。確かに優勝出来なかった訳です。責任をとったという事で退任に発展してしまっただけです。新任の監督はまだ若いし、コーチの経験もない高橋由伸に決まりました。しかし優勝できなかった原因は打線であつたので新外国人選手を2名補強しました。又新人の岡本和真が非常に伸びて来ていますし、今年の巨人は非常に期待しています。ここで、去年一年の私の個人的な三つの出来事を書きましたが、あかつきコローニにおいては古い役員が二人亡くなりました。一人は山中哲夫さんです。彼は私の父の時代から長くあかつきに勤めていた人だったので非常に残念でした。印刷やエレメントの仕事も非常に心配ですが、幸いエレメントの方が秋位から残業するほど増えている方向に向っているようなので嬉しく思っています。又二十八年度も皆さんにとって良い年でありますように祈つてこの文を終りたいと思います。



常務理事

高橋 毅

あかつきコロニーは今年で48年目を迎えます。本年も皆様のご指導、ご協力のもと障害者の就労支援、自立支援に力を注いでいきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

昨年11月30日付で就労継続支援A型あかつき作業所を廃止いたしました。障害者を雇用する施設として頑張つてまいりましたが、土台となる就労支援事業の悪化により事業の継続が難しくなったことが大きな理由です。廃止を決めた時点で7名の雇用契約の利用者が在籍しておりましたが、一般雇用等への移行を進め11月に最後の利用者の雇用が決まり廃止となりました。

あかつき作業所は昭和43年法人設立と同時に開設し、あかつきコロニーでは一番古い施設でした。平成18年の障害者自立支援法による体系移行まで、社会事業授産施設という生活困窮者を支援する施設として長い間活動してきました。

あかつきコロニーは結核回復者が自らの働く場を求めて出来た施設ですが、結核患者は昔、障害者認定されなかったため、生活困窮者が利用できる施設体系を選んだ経緯があります。

またあかつき作業所は元来障害者雇用の性格も持ち合わせていたため、就労継続支援A型に移行する前からその土台がありました。あかつき作業所は障害者の就労支援の象徴としてあかつきコロニーでは長く活動してきましたが、その歴史を考えると施設が無くなったことは大きな感慨深さを感じます。

今年の大きな動向として4月に障害者差別解消法が施行されます。平成25年6月に成立しましたが、その後ガイドラインの作成が行われ、また広報や啓発等の準備を経て実施されることになりました。

障害者差別解消法は障害があってもなくても、誰もが分けへだてられず、お互いを尊重して、暮らし、勉強し、働いたりできるように差別を解消して、誰もが安心して暮らせる豊かな共生社会の実現を目的としています。

すごく当然のことだと思いますが、実際は社会には分けへだてられていることがまだ数多くあるのが事実です。それに対して

障害者差別解消を具体的に明文化した初めての法律であり、障害者の権利の向上には大きな一歩と言えるでしょう。

また一昨年日本が行った国連障害者権利条約の批准のもと成立した法律であるということもいうまでもありません。

障害者差別解消法では2種類の差別を禁止しています。一つ目は不当な差別的取扱いで、見えない、聞こえない、歩けないといった機能的障害を理由にして区別や排除、制限をすることです。例えば聴覚障害のある人が一人で病院を受診したが筆談のための時間がとれないというような理由で受診をことわられたというケースがあった場合、この様な行為を禁止するというものです。

二つ目は合理的配慮を行わないことです。障害のある人となる人の平等な機会を確保するために、障害の状態や性別、年齢などを考慮した変更や調整、サービスを提供することを合理的配慮と言い、それをしないと差別になります。例えば障害を持った人が会社に通勤するときラッシュ時間をさけて通勤できるように配慮することや、建物の入口の段差を解消し、スロープなどを設置することも合理的配慮として考えられます。

ただし不当な差別的取扱いは行為が、誰がみても目的が正当でかつやむを得ない時は差別にはならず、合理的配慮もその事業者にとつて大きすぎるお金がかかる場合などは、直差別になることもあります。

他にもいろんなケースがあり、線引きが難しいところでもありますが、それを示したものがガイドラインであり、近く正式に国や各自治体から示されることと思います。

あかつきコロニーの主事業である障害者就労支援ですが、昨今の規制緩和から多くの企業やNPO法人も障害者就労支援を行うようになっており、就労継続支援A型は社会福祉法人より企業の事業者数が多くなっている状況です。障害者雇用を考えた場合、受入れの当事者でもある企業による就労支援に役割が広がっているように考えることもできます。

このような流れの中で私たち社会福祉法人施設の役割として、今後はより支援を必要としている分野にサービスの幅を広げていく必要があると考えています。市の自立支援協議会や障害福祉計画の作成等参加していますが、重度の障害を持つ人の日中活動の場が少ないことや障害児の支援

も大きな課題と認識しています。

あかつきコロニーも以前と比べてはるかに障害の重たい人が多く利用するようになっていまして、今後その流れが益々大きくなると考えています。

また障害の重たい人の支援を進めていくことは介護支援へのサービスも考えていくことになり、あかつきコロニーもその方向に事業を広げていく必要性を感じています。

今年は障害者支援を広げていく第一歩と考えており、4月には重度障害者支援及び障害児支援の新たな事業を開始する予定です。

以上述べた通り私たちの事業やそれを取り巻く環境やニーズは大きく変わりつつあり、如何に対応していくかが問われています。重要なことはマンパワーであり、職員個々の資質をあげていくことが必要です。近年資格取得の推奨や会議・委員会活動に力を入れ人材育成を図ってきましたが、着実に資質の向上が進んでいると感じています。この流れを大事に、そして逆に人を育てる側に立つことで、更に自己研鑽に努めてほしいと思います。

## 就労移行支援

### セルプあかつき紹介

西出 英高

この度誌面をお借りいたしましたので、「セルプあかつき」の近況報告をさせていただきます。

「セルプあかつき」は平成19年10月に就労移行支援事業に体系移行され、現在の事業形態になり9年目に突入いたしました。毎年のように一般就労者、福祉的就労者を排出し、現在は14名の利用者で日々就労の為に訓練を行っております。

今までは身体障害者手帳、療育手帳をお持ちの方を対象に事業を行っていましたが、平成26年4月より利用対象者の枠を広げ、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方や指定難病の診断を受けた方にも利用して頂けるようになりました。

「セルプあかつき」は今までも様々な訓練プログラムを行っておりましたが、訓練内容も年々変化しており、今年度もまた新たなプログラムを追加致しました。  
①オイルエレメントの組み立て作業・同じ工程を反復する訓練です。

②介護用品のピッキング作業：工程数が多く毎回指示が異なる複雑な訓練です。

③配達作業：実際にお宅へ訪問し「挨拶」「荷運び」「伝票渡し」などを行う訓練です。

④喫茶訓練：実際に店員になつて頂き喫茶サービスを行う訓練です。

⑤清掃訓練：外部講師をお招きしビルクリーニングを行う訓練です。

⑥オフィスワーク（事務補助）：メール便の仕分け、シュレッダー作業など事務補助の作業訓練です。

⑦MWS（ワークサンプル幕張版）：今年度より導入した様々な作業キットを用いた訓練です。例、ピッキング、PC入力、重さ計測、部品組み立て、など。  
⑧棚卸作業：介護用品やMWSで使用する商品の数を数える訓練です。

⑨SST（社会生活技能訓練）：ビジネスマナーや就職に関する知識などをみんなで話し合う訓練です。  
⑩スタディ：漢字、四則計算、履歴書記入などを行う訓練です。

⑪運動：体力維持の為に運動を行う訓練です。

⑫施設外就労：今年度より一般企業の協力の元、企業内での仕事をを行う訓練です。

一般的に就労移行支援事業とは、一般企業への就労を目指す方々の訓練をする施設であります。しかしながら、「はたして一般企業への就労だけが利用者にとつてのサクセスであるのだろうか？」という疑問に立ち、私たちは一般企業にこだわらず福祉的就労であっても「就労」と捉える事としております。

現在利用されている方々はそれぞれ個々の目標をお持ちで、全く同じ目標をお持ちの方はいらっしゃいません。私たちは個別の支援計画を利用者の方々と一緒に立てて、皆様それぞれの目標に向かって進むためのサポートを行っております。様々な訓練を扱っているのも、皆様の需要に幅広く答えていく為に、毎年変化をして現在はこのような形になりました。

就労移行支援事業所としては稀有な存在ではありますが、これからも、あくまでも利用者個々の目標へのサポートをして、共に目標達成の日を、そして達成から始まる新たな人生を迎えたいと思っております。

## 瑞穂町福祉作業所

### さくらの近況報告

五十嵐 崇

今年でさくらは、6回目の新年を迎えることになりました。本年もどうかよろしく願致します。

さて、さくらの近況ですが、まず1つご報告があります。それは、開設当初から目標としてきました定員30名を昨年の9月1日付で達成することが出来ました。昨年は、4月に4名、9月に1名の方がさくらを利用していただき、9月から12月末時点で在籍者30名となっています。

指定管理者として多くの方々にさくらを利用していただけることは大変にうれしいことです。それから例年、さくらの10月から12月は行事月間といってもいいぐらいさくらの行事がたくさんあります。さくらの行事では、10月に日帰り旅行、12月に忘年会を行いました。その中でも日帰り旅行は、利用者にとつてはとても楽しい行事だと感じます。職場から離れてのバス旅行は、1日仕事を忘れて、仲間との好きなカラオケ、おいしい

食事、楽しいショッピング等が出来ることはかけがえのない時間を過ごしているからではないでしょうか。

行事は、日々忙しい作業の中では見られない利用者の主体性をもった言動に驚きと感動をおぼえることがよくあります。そういった利用者のすばらしい所を見守りながら、また利用者にとつて安心出来る場所としてさくら作業所はあり続けたいと思います。

今後も利用者の皆さんが、「さくらに通って楽しい」といっていただけるように、職員一同、元気に、協力してがんばっていきま





作品の一部を写真でご紹介したいと思います。

## 創作活動

大滝 実

昨年から帰りの福祉バスの時間帯が大幅に変更になり、便よっては17時近くになる為空いた時間を利用して創作活動を実施しています。

講師はさくら非常勤の平泉さんを中心に行っております。長年の経験で培ったスキルを発揮して下さり、利用者・職員共々、楽しみながら参加しております。展望としてはさくら自主製品の拡大を図れるような作品を作っていけると良いなと思っております。

## 新人紹介

みなさん  
よろしくお願い  
しま～す!



■青森県八戸の出身で、こちらに住んでまだ1年足らずです。仕事も生活もまだまだ不慣れですが頑張ります。よろしくお願いします。

給食部 小泉幸子



■昨年12月より作業部1課にお世話になっております。皆様に迷惑をかけないよう、頑張りますので宜しくお願い致します。

作業部一課 小島光宏



■10月よりお世話になっております日野と申します。主に施設外就労に御一緒させていただいています。あかつきコロニーへ来させていただける感謝を忘れず、一生懸命務めさせて致しますので、よろしくお願いします。

就労支援 日野麻子



■七月二十二日から通所しています。趣味は読書で、最近はミステリー小説にはまっています。学生時代は英語を専攻して勉強していたので、洋画や洋楽を鑑賞することも好きです。いろんな人と関わりたいと思っています。よろしくお願いします。

セルフあかつき 宮田美紀



■11月から入所する事になりました。趣味は音楽を聞く事とゲームをする事が大好きです。みんなと仲良く楽しく丁寧な仕事をしていきたいと思ひます。宜しくお願いします。

セルフあかつき 秋元望美



■12月から入所しました。全く違う業界から転職したので、わからない事がたくさんありますが就労に向けて頑張っていこうと思っています。よろしくお願いします。

セルフあかつき 福岡菜央



■9月1日からさくらで働いています。趣味はジグソーパズルです。みんなとなかよく元気にしたいです。

さくら 石井 亮



■12月1日よりさくらで働く事になりました中村です。不慣れな事もたくさんありますが、明るく、楽しく、元気にをモットーに、これからみなさんと一緒に仕事をしたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

さくら 中村 貞子

## 主な事柄

## 出張・研修

## 寄贈

7月

23 床清掃

社会保険検査

あかつき授産所保護者会

8月

1 中原自治会まつり出店

7 ボイラー性能検査

8 水質検査

11 夏期休暇(14日迄)

19 エレベータ点検

20 地域子ども交流会

9月

13 福祉まつり

15 村山5中生職場体験受入

10月

1 赤い羽根共同募金

2 所内旅行(セルブ・まどか)

16 所内旅行(授産所・作業所)

22 床清掃

26 空調切替

28 火災避難訓練

11月

11 マーレフィルターシステムズ

監査

16 税務署調査(17日迄)

25 エレベータ点検

12月

15 理事会・評議員会

28 納会・忘年会

7月

2 ゼンコロ運営委員会

7 WIAアジア会議タイ・パタヤ

10 業務連絡会

14 上野工業

21 ゼンコロワーキング視察宮城

22 沖縄コロニー放課後児童デイ

23 就労ネット

29 東社協知的発達部会研修

23 就労ネット

29 東社協知的発達部会研修

23 就労ネット

29 東社協知的発達部会研修

8月

4 ゼンコロワーキング視察神戸・岡山

5 SSTセミナー

6 地域福祉計画

7 就労支援課題別セミナー

21 業務連絡会

24 就労ネット

25 対都要望

26 日中活動部会

1 日中活動部会

1 日中活動部会

2月

2 政党ヒヤリング

3 就労プロジェクト

7 政党ヒヤリング

7 ISOセミナー

9 ゼンコロスキルアップ研修

11 業務連絡会

15 地域福祉計画

17 自立支援協議会

18 ISO研修

18 ISO研修

27 クリーニング師研修

28 就労ネット

9 業務連絡会

14 日中活動部会

15 八小学校運営協議会

22 地域福祉計画

23 青葉ワークセンター実習

26 就労ネット

28 羽村特別支援学校公開

5 保健所食品衛生研修会

9 東社協総会

10 自立支援協議会就労セミナー

10 自立支援協議会就労セミナー

12 お伊勢の森運営協議会

12 セルプ協ウエス部会研修

12月

13 WIIJ理事会

17 業務連絡会

18 相談支援部会

20 ゼンコロ運営委員会

24 海外研修報告会・理事会

25 ゼンコロ総会

30 就労ネット

3 自立支援協議会

8 東社協研修会

3 就労プロジェクト

8 東京都虐待防止・権利擁護

8 東京都虐待防止・権利擁護

8 東京都虐待防止・権利擁護

8 東京都虐待防止・権利擁護

9 安全運転管理講習

11 日中活動部会

11 精神保健研修

14 業務連絡会

14 東京都虐待防止・権利擁護

17 障害福祉サービス等料金に

21 関する研修会

21 就労ネット

21 就労ネット

21 就労ネット

21 就労ネット

7月

宮田美紀(セルブ)

9月 島岡礼子(セルブ)

9月 小泉幸子(調理員)

9月 石井亮(さくら)

10月 日野麻子(就労支援)

11月 秋元望美(セルブ)

12月 福岡菜央(セルブ)

小島光宏(作業一課)

中村貞子(さくら)

8月 阿美美貴(印刷部)

9月 木下進平(印刷部)

10月 榑方義信(給食部)

11月 榑木智帆(給食部)

11月 小山倫子(さくら)

11月 保坂豪(セルブ)

11月 深山光隆(印刷部)

11月 深山光隆(印刷部)

11月 深山光隆(印刷部)

11月 深山光隆(印刷部)

11月 深山光隆(印刷部)

11月 深山光隆(印刷部)

11月 深山光隆(印刷部)

11月 深山光隆(印刷部)

11月 深山光隆(印刷部)

11月 深山光隆(印刷部)

11月 深山光隆(印刷部)

11月 深山光隆(印刷部)

11月 深山光隆(印刷部)

11月 深山光隆(印刷部)

11月 深山光隆(印刷部)

11月 深山光隆(印刷部)

## 助成金

## 入所・退所

12月24日、(株)トーヨー様より  
お餅のご寄贈を頂きました  
謹んで御礼申し上げます。

東京善意銀行を通じ、一般  
社団法人東京馬主協会様より  
テレビ購入助成金を頂きました  
謹んで御礼申し上げます。